

（（編集後記））

■ 本号では、特集テーマを「生き生きと学ぶ授業づくりの推進」としました。来年度以降、全面実施される学習指導要領においては、次代を担う子どもたちに必要な「生きる力」をはぐくむことが引き続き重要であることが明確にされています。「生きる力」をはぐくむ教育を推進するためには、落ち着いた学習環境の中で、児童生徒一人ひとりが生き生きとした表情で主体的・創造的に学習する授業を目指すことが大切です。

巻頭論文では、埼玉大学教授 金本良通先生に執筆をお願いし、生き生きと学ぶ授業づくりについて示唆に富む提言をしていただきました。

■ 2010年の夏（6月～8月）の日本の平均気温は、統計を開始した1898年以降の113年間で最も高い記録だったようです。さらに、9月の残暑も厳しいものでした。各学校では、暑さ対策をしながら、日々の授業の充実や行事の準備等に取り組まれたことと思います。

様々な教育活動の中で、子どもたち一人ひとりに、より一層、声を掛け、目を掛け、手を掛けることを大切にしたいと思えます。御多用の中、原稿をお寄せくださった皆様に、感謝申し上げます。ありがとうございました。

■ 「教育さいたま」は、全文をインターネットに公開しており、以下のURLから御覧いただくことができます。

<http://www.saitama-city.ed.jp>

<http://gakkoukyouiku.saitama-city.ed.jp>

（担当 長田匡史 榎本孝之）

表紙絵「楽しいせかい」

（岩槻区 太田小学校2年 新野 ななみ）

~~~~~

教育さいたま23号

監 修 武井 悟（大牧小学校長）

編 集 さいたま市立教育研究所

所長 常見 昌弘

発 行 さいたま市教育委員会

発行日 平成22年11月10日

~~~~~